

日本成年後見法学会第1回学術大会・総会

[日 程] 平成16年5月29日(土) 10:00~17:30 (9:30開場)

[場 所] 早稲田大学大隈小講堂

[内 容] 成年後見制度施行5年目を迎え、須永醇國學院大学法科大学院特任教授・法政大学名誉教授に、成年後見制度の解釈運用と立法的課題について、特別講演をしていただく予定です。

また、成年後見の社会化の促進をテーマとして、その意義について確認したうえで、市町村長申立ておよび法人後見について、実務の現場からの現状と課題に関する報告をもとに問題点を抽出し、さらなる改善・発展へ向けて何が必要かを探っていきます。

[プログラム]

- 9:30 開場
- 10:00 開会挨拶
- 10:10 基調講演・岩志和一郎早稲田大学教授
「成年後見の社会化の意義(仮)」
- 10:30 報告 市町村長申立ての現状と課題
- ① 町田市の報告
 - ② 足立区の報告
 - ③ 日本弁護士連合会・(社)日本社会福祉士会権利擁護センター「ばあとなあ」の共同報告
- 12:00 総会
- 12:30 休憩
- 13:30 特別講演・須永醇國學院大学法科大学院特任教授・法政大学名誉教授
「成年後見制度の解釈運用と立法的課題」
- 14:30 報告 法人後見の現状と課題
- ① 東京家庭裁判所の報告
 - ② 横浜市社会福祉協議会「横浜生活あんしんセンター」の報告
 - ③ 品川区社会福祉協議会「品川成年後見センター」の報告
 - ④ (社)成年後見センター・リーガルサポートの報告
- 16:30 パネルディスカッション
- 17:30 閉会挨拶
- 18:00 懇親会